



柴屋寺庭園
〔国指定名勝史跡〕



峰から吐き出た月ひとつ
昔人の風雅にふれる庭園

戦国時代に今川氏親の招きで連歌師宗長が庵を結んだことに始まり、宗長作の借景庭園が国の名勝に指定されています。庭から仰ぐ月は見事で、つばきなども見所です。寺室が多く、銀閣をつくった足利義政から賜ったと伝えられる文福茶釜もその一つ。小さな釜なのに大人数の茶席でも湯が絶えることがなかった不思議な茶釜と言われています。

吐月峰柴屋寺 とげっほうさいおくじ
静岡市駿河区丸子3316
☎054-259-3686 15時
●拝観料 300円 9:00~17:00

連歌師がつくったお寺。山の端から出る月を現代人も愛でてみたいものです。

写真上は柴屋寺本堂、左上は寺室の文福茶釜、左下は境内で販売している竹細工。吐月峰の銘で「はいふき」と呼ばれる有名な茶道具だ。



静岡SAスマートIC 探索まっぷ



柴屋寺本堂から南を見ると「丸子富士」が楽しめます。

静岡SAスマートICから車で約23分

静岡SAスマートICから車で約25分

静岡SAスマートICから車で約24分

大鈿不動尊 おおだたらふどうそん
誓願寺のさらに奥にあるのが大鈿不動尊です。滝が落ちる岩間に十六羅漢像が点在。赤い毛糸の帽子が花のように並び、石段上に岩山をくり抜いて不動明王堂と愛宕大権現のお堂が並びます。毎月28日の縁日にたつ丸子の朝市は有名です。
静岡市駿河区丸子大鈿
☎054-251-5880
(静岡観光コンベンション協会)



赤い毛糸の帽子が花のようにならぶ十六羅漢像(上) 岩山をくり抜いて作られた不動明王堂(左)



誓願寺 せいがんじ
源頼朝が建立、武田信玄が再建という由緒ある寺院です。片桐且元の墓が有名で、境内墓地に夫妻で並び、向かって左が且元の墓石です。京都・方広寺鐘銘事件の申し開きに駿府城の家康を訪ねた且元は、ここ誓願寺に滞在しました。
静岡市駿河区丸子5665
☎054-259-8611 40台
●拝観料300円